

令和 6 年 4 月 定例教育委員会 会議録

◇開 会	令和 6 年 4 月 1 8 日 (木)	午前 9 時 0 0 分
◇閉 会	令和 6 年 4 月 1 8 日 (木)	午前 9 時 4 0 分
◇会 場	3 F 「教育委員会会議室」	
◇出席者	教育委員会	
	・教育長	片 山 則 昭
	・教育長職務代理者	吉 竹 主 税
	・教育委員	中 川 卯 衣
	・教育委員	湊 上 智 帆
	・教育部長	足 立 勲
	・教育部次長兼学校教育課長	山 本 浩 史
	・学校教育課参事	小 森 真 一
	・教育総務課長	足 立 安 司
	・社会教育・文化財課長兼文化財係長	小 嶋 崇 史
	・恐竜課長	松 枝 満
	・教育総務課副課長兼企画総務係長	足 立 真 澄
	まちづくり部	
	・まちづくり部長	谷 水 仁
	・文化・スポーツ課長	木 村 成 志
	・人権啓発センター所長	堂 本 祥 子
	・市民活動課長	山 内 邦 彦

(片山教育長)	<p>皆さん、おはようございます。新年度を迎えまして初めての定例教育委員会ということで、新たなメンバーで、いろいろとこの 1 年間またお世話になりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、ただいまから 4 月の定例教育委員会を開催いたします。会議の進行上、発言の際には必ず氏名を名乗ってから発言していただきますようお願いいたします。</p>
日程第 1	前回会議録の承認
(片山教育長)	<p>日程第 1 前回会議録の承認についてですが、3 月 2 1 日の定例教育委員会会議録の承認は、吉竹教育長職務代理者と上村委員にお願ひいたしました。</p>
日程第 2	会議録署名委員の指名
(片山教育長)	<p>日程第 2 会議録署名委員の指名についてですが、本日の会議録の署名は、中川委員と湊上委員にお願ひいたします。</p>
日程第 3	教育長報告
(片山教育長)	<p>日程第 3、教育長報告に入ります。冊子 1 ページめくっていただいて、1 ページ目です。</p> <p>2 1 日に前山小学校の卒業式に行っていました。最後の卒業式となりまして、感慨深いものもございました。定例教育委員会が当日ありまして、丹波少年自然の家事務組合教育委員会会議がありました。それから、令和 5 年度末県費負担教職員の異動に係る内示をさせていただきました。</p> <p>2 2 日は、定例になっております月 1 回の兵庫パルプ工業株式会社との情報交換会がございました。</p>

23日には、前山小学校の閉校式、並びに竹田小学校閉校式、午前と午後に分かれて2回続けて行われました。一抹の寂しさもあったようですが、新しい学校ができるということで、こどもたちは元気に話してくれたり挨拶もしてくれたりしました。

25日は、予算決算常任委員会がございました。引き続き第6回丹波市教育振興基本計画の審議会がございまして、定例教育委員会の後お話も出るかもしれませんが、非常にたくさんの意見が出まして、慎重審議していきたいなと思っております。

27日は議会の本会議がございまして、3月議会はこれで一応おしまいということでした。

28日は、丹波少年自然の家事務組合辞令交付・閉庁式がございまして、職員の方ともお別れということで、丹波少年自然の家は終わることになりました。生き物も飼っておられたのですが、全部引き取り手が見つかったということでありました。

それから、退職教職員の辞令交付式、並びに感謝状贈呈式、教職員定年・勸奨退職者の教育長報告、教育委員会事務局職員離任式、TAMBA情熱人賞表彰式、退職職員辞令交付式が29日にありました。30日、31日は土日でしたので、その日に辞められる方、異動される方等々にお話がありました。

1日は朝から部長職辞令交付式がありました。それから兵庫県から派遣職員への辞令交付式、新規採用職員辞令交付式、市長の年度初めの訓示、学校教職員に対する教育長、私のオンラインでの訓示、管外転入教職員辞令交付式、校長採用（教育長報告）、新任教職員の宣誓式、教頭昇任者、それから教育委員会事務局職員辞令交付、教育長訓示と、順を追って夕方までいろいろございました。

2日は新年度初めての政策会議がございました。市長からは、一步で1,000人進むよりも1,000人で一步を進みましょう、みんな力を合わせてやりましょうというお話がありました。

それから、今日この後また協議があるのですが、重要課題のヒアリングについての説明がございました。それから、丹波の森林づくりビジョン等々の協議もありました。特定任期付職員の辞令交付がございました。

3日は丹波教育事務所・丹波篠山市教育委員会に挨拶に行っていました。午後は教育部の管理職会議。政策会議を受けての会議等々、いつも行っている会議でございます。

4日は第1回小・中学校校長会、新たに校長先生になられた方が初々しさを感じました。

5日は「春の全国交通安全運動」出発式が柏原でございまして、出席いたしました。

8日は竹山小学校の開校式が8日にございまして行ってまいりました。午後からは柏原高校の入学式。柏原高校は200人の入学者がございました。

9日は上久下小学校の入学式・ランドセルカバー贈呈式。新聞に載っておったと思いますが、5名の入学で上久下は少なかったです。

10日は山南中学校の入学式に行っていました。

15日は、令和6年度市町組合教育委員会教育長会議がございまして、これは全県集めて県の今年度の施策について順番に各課長が説明されました。

16日、叙位叙勲の伝達。ここへ来ていただいて、山本正司先生の叙勲を伝達いたしました。

17日、昨日ですが、令和6年度丹波地区小学校長会総会。小学校だけ

の校長会です。丹波篠山市と丹波市の総会がございまして、祝辞を述べに言ってまいりました。

19日、第2回小・中学校長会がございまして。

20日は土曜日ですが、毎年行われる丹波市の戦没者の追悼式典。それから、植野記念美術館では「市松人形作家 土田早苗展」の開幕記念イベント、友の会の総会があったので出席いたしました。

21日には、丹波の森公苑で令和6年度丹波市消防団の初出式がありますので、参加してまいります。

以上でございます。ただいまの教育長報告について何か質問ございませんか。なければ教育長報告を終わります。

日程第4

議事

議案第22号 丹波市立学校における学校運営協議会委員の任命について

(片山教育長)

それでは、議事に入ります。

議案第22号 丹波市立学校における学校運営協議会委員の任命について、事務局より説明をお願いいたします。

(山本教育部次長兼学校教育課長)

議案第22号 丹波市立学校における学校運営協議会委員の任命について、ご説明申し上げます。資料の3ページをご覧ください。

3ページ以降、各学校についての名簿が載っております。丹波市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則第4条第1項の規定により、学校運営協議会委員について、青垣小・中学校を除く全ての学校長から申出がありました。

全ての学校におきまして、学校の実態に応じ、運営協議会の充実を図るために必要な地域人材、それから規定に定められております20人以内等の条件を満たしていることから適当と認めますので、審議の上、任命いただきますようお願いしたいと思います。

続きまして、28ページをご覧ください。

青垣小・中学校につきましては、年度末人事異動に伴う学校運営協議会の委員の変更の申出がありました。

青垣小・中学校だけは4月当初に学校運営協議会を開催することから、3月の定例教育委員会で今年度の委員の改選を承認いただいております。今回は人事異動に伴う変更協議となります。学校運営協議会の推進にあたり適切と判断いたしますので、ご審議いただき、青垣小・中についても任命いただければと思います。よろしくをお願いいたします。

(片山教育長)

たくさんの委員の名前があるのですが、何かご質問、ご意見ございませんか。

なければ採決いたします。

議案第22号 丹波市立学校における学校運営協議会委員の任命について、を採決いたします。同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者 全員)

(片山教育長)

挙手全員です。よって、議案第22号 丹波市立学校における学校運営協議会委員の任命について承認いたします。

議案第23号 丹波市教育振興基本計画審議会委員の委嘱について

(片山教育長)

続きまして、議案第23号 丹波市教育振興基本計画審議会委員の委嘱について、事務局よりお願いいたします。

(足立教育総務課長)

議案第23号 丹波市教育振興基本計画審議会の委嘱についてご提案を申し上げます。資料は29ページでございます。

丹波市教育振興基本計画審議会委員の委嘱につきましては、昨年の7月の定例教育委員会でご承認いただいているところでございますが、丹波市教育振興基本計画審議会条例第3条第2項第2号の校長代表の1名及び同項第6号、識見を有する者1名について、推薦をいただいた所属先から変更の推薦がありましたので、委員の変更について2名を委嘱するため提案するものでございます。

以上、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

(片山教育長)

それでは、委員から意見やご質問はありませんか。
なければ採決いたします。

議案第23号 丹波市教育振興基本計画審議会委員の委嘱について、を採決いたします。同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者 全員)

(片山教育長)

挙手全員です。よって、議案第23号 丹波市教育振興基本計画審議会委員の委嘱について承認いたします。

議案第24号 丹波市立図書館協議会委員の任命について

(片山教育長)

続きまして、議案第24号 丹波市立図書館協議会委員の任命について、事務局より説明をお願いいたします。

(小島社会教育・文化財課長兼文化財係長)

議案第24号 丹波市立図書館協議会委員の任命についてご説明いたします。ページは30ページでございます。

本件につきましては、3月21日に開催いただきました定例教育委員会におきまして、任期満了に伴う委員の任命の議決をいただいた協議会委員以外で、学校教育関係者の充て職により任命いただく委員さんということになります。委員につきましては、井上直志小川小学校長と細見能成春日中学校長のお二人でございます。

丹波市立図書館条例第6条第2項の規定によりまして、図書館協議会委員として任命をいただきますようによろしくお願いいたします。

以上です。

(片山教育長)

委員から何か意見や質問はございませんか。
ないようでしたら採決いたします。

議案第24号 丹波市立図書館協議会委員の任命について、を採決いたします。同意される委員の挙手を求めます。

(賛成者 全員)

(片山教育長)

挙手全員でございます。よって、議案第24号 丹波市立図書館協議会委員の任命について承認いたします。

日程第 2

報告事項

(1) 寄附採納報告

(片山教育長)

日程第 5 報告事項に入ります。寄附採納報告についてお願いいたします。

(足立教育総務課長)

今回の報告は 3 件でございます。

資料 3 1 ページでは、崇広小学校に対しまして、崇広小学校 P T A より 4 連ブランコを、資料 3 2 ページでは、春日部小学校に対しまして、春日小学校昭和 2 6 年 3 月卒業生代表、足立隆昭様より、図鑑 1 0 冊、一輪車 4 台をそれぞれ寄付申出があり、これをありがたく採用することといたしました。

続いて、社会教育・文化財課長より報告をいたします。

(小島社会教育・文化財課長兼文化財係長)

3 3 ページでございますが、このたび丹波市立図書館に対しまして寄付の申出がありましたのでご報告いたします。

申出をいただきましたのは、パナソニックライティングシステムズ労働組合・春日支部様、物件名につきましては、「未来が広がる最新ロボット技術」という本他でございます。

こどもたちの読書活動が豊かなものになるように役立てていきたいと考えておりますので、これをありがたくお受けいたします。

以上で寄附採納の報告を終わります。

(片山教育長)

ただいまの報告につきまして、何か質問はありませんか。それでは、質問がなければ、寄附採納報告を終わります。

(2) 行事共済・後援等報告

(片山教育長)

続きまして、(2) 行事共催・後援等報告をお願いいたします。

(足立教育総務課長)

行事共催・後援等の報告につきまして、資料の 3 4 ページに掲載しておりますとおり、丹波市茶華道大会をはじめ全部で 9 件でございます。今回の報告につきましては、全てが後援の依頼でございます。それぞれ丹波市教育委員会後援等名義使用許可に関する要綱に基づき、許可条件に適合し、公的または恒例の行事であるため専決処分により許可をしたもので、報告をさせていただきます。

(片山教育長)

それでは、ただいまの報告につきまして何か質問はございませんか。質問がないようでしたら、行事共催・後援等報告を終わります。

(3) 丹波市立青垣いきものふれあいの里運営委員会委員の委嘱について

(片山教育長)

続きまして、(3) 丹波市立青垣いきものふれあいの里運営委員会委員の委嘱について、お願いいたします。

(小島社会教育・文化財課長兼文化財係長)

丹波市立青垣いきものふれあいの里運営委員会委員の委嘱についてご報告をさせていただきます。ページは 3 5 ページです。

丹波市立青垣いきものふれあいの里につきましては、丹波市長の権限に属する事務の教育委員会への委任に関する規則というのがございまして、市長権限に属する事務の一部を教育委員会へ委任する事務というのがありますが、そのうちの「市長が指定する生涯学習施設」にいきものふれあいの里が該当いたします。したがって、委員の委嘱行為は市長が行いますので、教育委員会では報告という形でさせていただきたいと思っております。

丹波市立青垣いきものふれあいの里運営委員会委員は、博物館の運営を円滑に行うために、企画展や各種講座等、事業の年間計画等に対してご意見をいただいております。

このたび令和6年3月末をもちまして2年の任期が終わり、新たに委員を委嘱いたしましたのでご報告いたします。

なお、新規に委嘱をいたしました委員につきましては、5番の藤澤徳晃委員、氷上西高等学校の理科部の教諭でございます。氷上西高等学校とは、探求の事業、あるいはクラブ活動等で様々なつながりのある高校でございます。

また9番、鈴木武委員につきましては、県立人と自然の博物館の研究員でございます。いきものふれあいの里のシダ植物観察会等の講師としてお世話になっている先生でございます。

以上で報告を終わります。

(片山教育長)

ただいまの報告につきまして、何か質問はありませんか。

質問がなければ、丹波市立青垣いきものふれあいの里運営委員会委員の委嘱について終わります。

日程第6

その他

(片山教育長)

日程第6 その他に入ります。

その他、各課から連絡事項はありませんか。

(中川委員)

幾つか質問があるのでお伺いします。寄附採納は、どなたにももらったということは書いているものなのですか。せっかくだから、この人がくれはったのだなというのが分かる状況のほうがいいのかなと思っていたのですが、ブランクとかだったら風雨で消えちゃうとは思うのですが、本でしたら後ろに謹呈というハンコを押して、手書きでもいいから、パナソニックの人がこれ読んでほしいなと思はったのだなとかが分かるほうがうれしいかなというのは1つ思いました。

それともう一つ、先月の話なのですが、後援のところで子どもに対するお金のセミナーの件で、実は空き時間に営業しているのではないかと、という書き込みが幾つもあるというのを淵上委員から提案があって、それでもいつもしているから大丈夫でしょうという感じで、そのまま後援オーケーという形になったと思うのですが、やっぱりちょっと引っかかかっていて、そういう営業しているといううわさが立っているところを毎回後援し続けるというのは、市の教育委員会としてどうなのかなと思って、何回も依頼されているから今後もするときは後援を依頼されてくると思うのですが、今後どういう方針ですのかということを一遍みんなで考えたほうがいいのではないかと思います。

それともう一つなのですが、これから小中学生の健康診断が始まってくると思うのですが、幼稚園、小学校はそこまで厳密に言わないとしても、中学生の女子を下着もない状態で男性の先生が健診するというのに対する意見は何も届いてないのかということをお伺いしたいなと思っております。兵庫県医師会の冊子を読んでいたら、加古川市は校医の先生が男性の先生

だったら、健診のときだけ女性の先生を依頼して、同性の先生に健診してもらって、健診のときに下着をつけるかどうかはその先生の判断にするという方針みたいで、それがこの間クローズアップ現代かNHKのニュースの特集かで取り上げられたみたいなニュースがあったので、それは中・高みたいでしたけど、高校だったかもしれないです。でも、市のニュースとして出ていたから中学女子だったかなと思うのですけれど。

(小島社会教育・文化財課長兼文化財係長)

ご質問いただきました1点目の図書館の件につきまして、毎年図書をいただくところではあるのですけれども、どのように管理をしているのかというところについては情報を持ち合わせておりませんので、確認はさせていただきますたいとは思いますが、ここの団体からいただいた、というようなことについては、例えば広報であったりとかという形で、市民の皆様には分かるような形でお伝えはしております。ただ、図書自体に謹呈とかいう形で表示をしているかということについては、していなければ、また確認をさせていただきますたいと思います。

(足立教育総務課長)

後援の件でございます。キッズマネースクール、これまで2回後援をしてきて、今後も今問い合わせがある状況で、開催があるたびに後援依頼があるのかなと思っております。

おっしゃるようにインターネット等ではそういった書き込みもあったのですが、現段階で参加者からそういった苦情といいますか、問い合わせのない状況ではございますが、いろいろな心配があるかと思っておりますので、検討はしていけたらいいのかなと思っております。

(中川委員)

直接主催者に、後援しているからには営業はやめてくれという申入れをすることはできないのですか。営業したいのだったら後援はできないと言ってしまえばいいだけの話じゃないですか。

(足立教育総務課長)

今言われたように、営業はしないようにということで、そういう条件を付けて後援をするということは可能かと思っておりますので、そのようにしていきたいと思っております。

(山本教育部次長兼学校教育課長)

健康診断については、話題にもなっておりまして、文科省からも小学校、中学校とか関係なく着衣のままの健康診断についてということで、医師会と調整を図るように、というような通知が出ておりまして、兵庫県でも県の医師会と今調整中で、正式な通知は下りてきていないのですが、そういう方向に動いているということだけ報告させていただきます。

(中川委員)

丹波市医師会としては、そういう申入れがあったら検討する余地はあります。提案されたことがないから、今まで言ったことはないのですが、ただ女性医師が少ないので、どれだけニーズに応えることができるかは分からない。言ってみたら、木曜日だったら私がいろいろなところ出張するという形になるのではないかと思うのですが、対応は検討する余地はあります。

(片山教育長)

ちなみに、何人ぐらい女性の方はおられるのですか。

(中川委員)

内科の診察、心臓の音が聞けて、フリーなドクターって私しかいないのではないかと思います。耳鼻科とか皮膚科の先生はいるけど、そういう先生はもちろん校医されていないし、知らない学校に行って初めての子の胸

の音聞くよという女の先生は、多分いないと思います。

(片山教育長)

あまりおられないということですね。分かりました。
また県の通知等を見ながら検討できるところは検討して行って、現場の意見もまた聞いたらどうかと思います。よろしくお願いいたします。
ほかございませんか。

(吉竹委員)

年度初めに当たって質問をさせていただきたいと思うのですが、教職員定数について確認をさせていただきたいと思います。
学校規模に応じて教職員定数が定められておりますけれども、事務職員も含めてですね、それぞれの丹波市教委管内の小中学校で現在、この教科の先生がいないとか、あるいは定数に満たしていないという状況はなくスタートしておりますでしょうか。

(山本教育部次長兼学校教育課長)

教職員定数、加配も入れての教職員定数ですが、一応満たした状態ではスタートしているのですが、病休代替、4月から病休に入られた方の代替が足りていないとか、それから1点、年度末に臨時講師の処分案件がありまして、その人を任用する予定であったところが入れていないという2件があります。それ以外は定数に満たした状態でスタートしております。

(吉竹委員)

分かりました。
それともう一点、こういうような取組がなされたらいいなということも1つ考えておるのですが、年度が始まって、とにもかくにも1年間、管内のこどもたちが事故なく、あるいは事件なく無事に1年間を過ごしていくということで、そこで前研修でもお聞きはしたのですが、危機管理の中身の中でヒヤリハットというのがございます。学校の、あるいは学校内外の生活でこどもたちがヒヤリとしたり、あるいはハットとしたりするような危険な事案が生じる。そのヒヤリハットというのをそれぞれの学校で共有できないだろうか。ほかの学校でヒヤリハットの事案が生じたら、自分の学校でも起き得る可能性があると思うのです。ヒヤリハットの報告をするというのに、以前あったと思うのですが、ためらいがあると。十分危機管理ができていなかったのもそういう事案が出たということではなくて、こういうヒヤリハットがあったと言える学校は危機管理体制に非常に敏感で対応ができていて、そういうふうにつえながら、例えば先ほど教育長の報告にもございましたけれども、既に2回校長会が実施されておりますけれども、校長会の中で少しの時間をとって、こういうようなことがあって、こういう少し心配したようなことがあるとか、こういう対応したことがあるとか、そういうことを出し合って、それを自分の学校へ持って帰って、そういう体制、あるいはそういう対応ができていくかというような確認をしていくということも大事なんじゃないかなということも思います。
あるいは、どこの学校がということではなくて、丹波市内の学校でこういうような事案があったというようなことを何らかの形で市教委のほうで取りまとめられて、何らかの形で各学校へ流していくということも大事なのじゃないかなということも1つ思っておりますので、そういうような対応ができるのであれば、是非、していただいたらありがたいなと思っております。

(山本教育部次長兼学校教育課長)

非常にありがたいご意見だと思います。大事なことだと思いますので、システム的には教育フォルダをつくって、ヒヤリハットをどんどん入れていく、それを全ての学校が見られるようにするという事は難しいことで

はないと思いますので、ぜひとも検討させていただきたいと思います。

(片山教育長)

おっしゃったように校長会が毎月あるわけですが、校長会の進め方が割と教育委員会からの一方的な報告とか連絡が多いので、多少の時間は使ってもいいので、みんなが聞いているところで、そういう事例があった場合には共有するというところでやっていくということができるのではないかと思いますので、そういったことも含めて前向きに考えていきたい、実践もしていきたいと思います。

ほかございませんか。

(淵上委員)

学校運営協議会のことについて2点質問がありまして、名簿とかを見ていると、地域の方がたくさん関わったりとかされていて、それによって、学校によってはゲストティーチャーとかで授業をしてくださったりということがあると思うのですが、それはそれぞれの学校でゲストティーチャーを発掘されるなどしておられるのでしょうか。

(山本教育部次長兼学校教育課長)

学校運営協議会の中で、学校からこういうことをしたい、地域の中にそういうことをしていただける方はいないでしょうかというような形で投げさせていただいて、学校運営協議会の委員の方が動かれて地域の中から探しているという形で、この方おられますけどどうでしょうかと学校に紹介して、ゲストティーチャーになられているというケースが多いと思われま

(淵上委員)

もう一点なのですが、この運営協議会に出た議案とかについて、その報告とかが保護者の方に書面とかであると思うのですが、実際保護者の方がどこまでそれを理解されているというか、把握されているかというのは、ちょっとどうなのかなと思ってしまして、報告の仕方など教えていただきたいです。

(山本教育部次長兼学校教育課長)

実は学校運営協議会というのは守秘義務があって、学校の中で起こっている問題、課題も成果も全てですが、委員さんらに明らかにして、委員さんらからご意見をいただいて、学校運営に参画していただくという協議会なのです。ですので、全てをオープンにするということはしていません。必要なことに関しては学校だより等、中には学校運営協議会だよりみたいなものをつくっておられる学校もありますけれど、それで地域住民に発信はしておりますが、協議した内容を全てオープンにしているというわけではないということはお知りおきください。

日程第7

次回定例教育委員会の開催日程

(片山教育長)

日程第7 次回定例教育委員会の開催日程について、事務局からお願いいたします。

(足立教育総務課長)

今回の定例教育委員会は、5月23日、木曜日、午前9時からの開催でお諮りします。会場につきましては、山南支所庁舎3階、教育委員会会議室です。事務局からは以上です。

(片山教育長)

5月23日、木曜日、委員の皆さんよろしいですか。

それでは、5月の定例教育委員会の日程は5月23日、木曜日の午前9時から、山南支所庁舎、教育委員会会議室で開催いたします。

以上をもちまして全日程が終了いたしましたので、本日の定例教育委員会は閉会します。ご苦労さまでございました。